

休校時の家庭学習について

保護者の方々へのお知らせ

お子さまの学校で休校措置がとられた場合、学校は通常の方法でご家庭に連絡します（Eメール、SMS、ウェブサイト等）。

休校期間が長期に及ぶ場合、学校はお子さまが自宅で学習するための教材を継続的に提供し、またお子さまの学習状況について保護者の方々にもお知らせいたします。

州内では、既に多数の学校でオンラインツールを用いて学習活動の管理および施行が行われています。一部の学校では、オンライン学習の比重をさらに高めること、またはすべての学習をオンラインのみで行うことも検討されています。こうした学習活動には、インターネットを用いたライブレッスンも含まれています。ご家庭または学校の事情でデジタルまたはオンライン学習が難しい場合は、他の方法が用いられることになります。こうした場合には、ワークシートや教科書、またはファイル形式のワークシートやビデオを保存したUSBドライブをお子さまに提供または郵送することなども考えられます。

教師は、グループまたは個々の児童・生徒と電話などを介して連絡する場合があります。

インフォメーション・シートでは、保護者の方々がどのようにしてお子さまの家庭学習を支援できるかをご説明いたしております。

- 保護者の方々の責任：お子さまの家庭学習を支えるため、保護者の方々も日課の設定、学習に適したスペースの確保、学習の進捗状況の確認などを手伝ってあげる必要があります。
- 児童・生徒の責任：お子さまもまた設定された日課に従い、教師が提供した課題や宿題に最善を尽くす必要があります。
- 一日の計画の立て方：学校は、児童・生徒が一日に学習すべき内容について助言および指針を提供します。
- 健康への配慮：保護者の方々は、お子さまに適切な休憩や水分の補給などを促し、ストレスや不安を和らげるように配慮してあげてください。
- コミュニケーション：保護者の方々は、家庭での学習についてお子さまと定期的に話すよう努めてください。お子さまへの適切な接し方については、教師／学校がアドバイスいたします。
- テクノロジーの利用とスクリーンタイム（画面に向かう時間）：保護者の方々は、お子さまがテクノロジーを安全に利用できるように監督し、またインターネットに接する時間を制限することが大切です。

電話通訳サービス

さらに詳しい情報をご希望の方は学校長まで直接お問い合わせください。お電話の際に通訳をご必要とされる方は、電話通訳サービス（TEL: 131 450）までおかけになり、日本語の通訳をご指定ください。このサービスは無料でご利用いただけます。